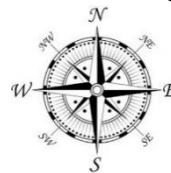


# 羅針盤



太秦中学校  
進路指導部  
1月26日  
No.67

## 中期選抜の願書完成に向けて

私立入試も公立前期選抜もまだ終わっていないですが、公立中期選抜の願書作成をしてもらいます。11月にも下書きの練習をしましたが、もう一度見直ししながら間違いがないように作成していきます。

以前に公立前期選抜の願書を書いた人は、似たような様式なので分かると思うのですが、少し違う点もあるので注意が必要です。以前配布した「令和5年度京都府公立高等学校 全日制課程 入学案内」を参考に書いてください。

前期選抜と違うところは、第1志望と第2志望欄に異なる学科を記入できるということです。異なる志願先を2校または、2学科、系統まで記入できます。(志望決定届に書いてもらったように書いてください。) もし、決定届と異なる場合は必ず担任の先生に伝えてください。

なお、第1志望第2順位の記入がない場合は、第2順位欄の全部を斜線で抹消してください。斜線の引き方は右上から、左下に向かってです。

第2志望まで記入することができます。第2志望の記入がない場合は、第2志望欄の全部を斜線で抹消してください。(引き方は、上と同じです。)ただし第2志望が活かされるのは、第1志望優先で合格者を決定した後、その学科などに欠員がある場合に限られます。欠員が出ない場合は書いても意味がなくなります。第1志望第2順位を記入せずに第2志望を記入することができません。行く意思のない学校は絶対に書かないことも大事です。

全日制普通科(ルミノーション科も含む)を志望する場合は、志願順位に関係なく、「保護者の住所の存する地域」のところを○で囲んでください。全日制普通科を全く志願しない場合は斜線を引く必要があります。下は、北嵯峨高校だけを志願する場合の書き方です。斜線の始まりと、終わりの位置に気を付けてください。

区 分		第 1 志 望		第 2 志 望	保護者の住所の 存する地域
課 程 名	希望順位	第 1 順 位	第 2 順 位	全 日 制 ・ 定 時 制	
学 校 名	( )	北 嵯 峨	( )	( )	京都市・乙訓 山城 口丹 中丹 丹後
学 科 名	( )	普 通	( )	( )	
学 科 名	( )	( )	( )	( )	
学 科 名	( )	( )	( )	( )	

- 注1 志願する課程を○印で囲んでください。  
2 全日課程と定時課程を併願することはできません。ただし、中期選抜に限り、保護者の住所の存する地域が丹後地域である場合、全日課程を第1志望、丹後地域の定時課程を第2志望として志願することができます。  
3 定時課程のみを志願する場合は、第2順位を斜線で抹消してください。  
4 後期選抜では、第2順位を斜線で抹消してください。

注 特別事情具申を行い、許可・確認を受けた者は、その許可・確認を受けた住所により記入してください。

様式Aの1

※ 交付番号	
※ 受 付 校 名	

令和4年度選抜

中期選抜  
後期選抜

### 入 学 願 書

在学(出身) 中学校名	( )
志願者住所	
ふりがな	
志願者氏名	年 月 日生

\* 該当する選抜(日・中・商業・後期選抜)を○印で囲んでください。

日付は令和5年または2023年2月24日です。

よく忘れやすいのが、中期選抜のところを○で囲むところです。3か所あります。全日制か定時制の○も忘れないようにしてください。